



一般社団法人  
建設プロジェクト運営方式協議会  
Construction Project Delivery System Council

# 第1号議案 事業報告・収支報告

2020年6月22日  
通常総会

# 2019年度 事業報告・収支報告

---

1. CPDSシンポジウム
2. CPDSフォーラム
3. 委員会活動
  - (1) 資格認証委員会
  - (2) 普及啓発委員会
  - (3) 官民連携委員会
4. 収支報告

# 1. CPDSシンポジウム

- 6月3日、日経ホールで開催。基調講演は内田和成早稲田大学ビジネススクール教授
- テーマ「ゲームチェンジでプロジェクトを成功に導く」

Construction Project Delivery System Council Symposium 2019

一般社団法人 建設プロジェクト運営方式協議会 シンポジウム

## ゲームチェンジで プロジェクトを成功に導く

開催日

2019年6月3日(月)  
13:00-16:20(予定)

会場

日経ホール  
千代田区大手町 1-3-7 (定員610名)

参加  
無料

AI や IoT による社会の大変革により産業構造自体の破壊シナリオも想定される中で、これまでのビジネスモデルからの脱却は喫緊の課題となろう。これは、受注者である建設会社や設計事務所ばかりでなく、建設プロジェクトを発注する企業や自治体についても同様である。本シンポジウムでは、「ゲームチェンジでプロジェクトを成功に導く」をテーマとして内田和成・早稲田大学ビジネススクール教授による基調講演を行い、続けて当協議会の3つの委員会の座長が活動報告を交えながら、建設プロジェクトにおいて求められる変化とその対応について提言を行う。



基調講演:内田和成氏



パネルディスカッション

## 2. CPDSフォーラム

- 第1回：2019年9月9日（月）「働き方改革とオフィスのトレンド」  
ゲスト：岩崎太子郎氏（株式会社竹中工務店）
- 第2回：2019年12月16日（月）「ファンタジー営業部の活動」  
ゲスト：岩坂照之氏（前田建設工業株式会社）



190909 第1回CPDSフォーラム



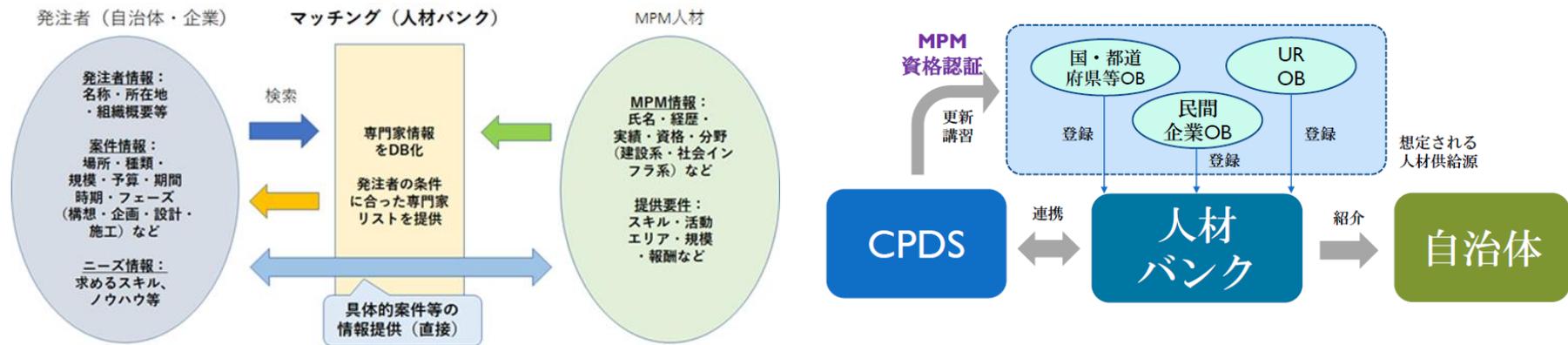
191216 第2回CPDSフォーラム

## 3. 委員会活動（1）資格認証委員会

- 全3回の委員会を開催
  - 第1回：10月4日（金）、第2回：12月13日（金）  
第3回：5月26日（金）
- 大きく以下の検討を実施
  - 資格認証制度の構築…MPM（マスターオブPM）制度の構築に向けて、基本構想を作成。MPMの目的と定義、認証方法及び認証基準等を定めた。
  - 人材バンクの検討…MPM有資格者を登録する人材バンクをCPDSのウェブサイト上に構築することを検討



宮田秀明委員長



MPM:マスターオブPMの人材バンク（イメージ）

## 3. 委員会活動（2）普及啓発委員会

- 大きく以下3点の活動を実施。

① 発注方式に関する各主体者へのヒアリング調査分析

⇒論文に取りまとめ中

② 発注方式事例に関する調査分析（愛知県国際展示場建設プロジェクト）

⇒日本建築学会 大会論文に2編投稿

③ 『（仮称）建設プロジェクト運営方式の考え方』書籍原稿作成

⇒現在約100ページ。今後出版社等へ持ち込み予定



志手一哉委員長

- 全7回の委員会を開催。

第1回：9月30日（月）

第2回：10月28日（月）

第3回：12月2日（月）

第4回：12月23日（月）

第5回：1月27日（月）

第6回：2月17日（月）

第7回：3月25日（水）



愛知県国際展示場

- ・公共建築工事においてオープンブック方式を活用した事例
- ・日本CM協会「CM選奨 優秀賞」受賞



2019年12月19日

- 愛知県国際展示場  
視察・各主体者へのヒアリング実施

## 3. 委員会活動（3）官民連携委員会

- 大きく以下の検討を実施
  - アベイラビリティペイメント（AP）方式の日本における導入を検討するにあたり、先行事例を調査する
  - 米国道路PPP事業の歴史・具体例
    - ・インディアナ州East End Crossing Project事例調査
  - 日本のPPP事業の事例
    - ・常総市公共施設包括管理業務委託の紹介
- 全3回の委員会を開催
  - 第1回：9月27日（金）
  - 第2回：12月20日（金）
  - 第3回：3月13日（金）…コロナウイルスの影響で中止



宮本和明委員長



## 4. 収支報告（1）会計収支

- 収入：予算7,005千円に対して、決算9,054千円、2,049千円の増額であった。
- 支出：予算6,650千円に対して、決算5,639千円、1,011千円の減額であった。
- 次年度繰越金：1,815千円（収支差額3,415千円－前受金収入1,600千円）

### 一般会計収支計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

（単位：円）

収入の部				支出の部			
科目	予算額	決算額	決算増減額	科目	予算額	決算額	決算増減額
①会費収入	5,700,000	5,300,000	△ 400,000	①事業費支出	5,820,000	4,906,524	△ 913,476
②その他収入	180,000	68,000	△ 112,000	②管理費支出	830,000	732,475	△ 97,525
③財務活動収入	0	2,561,000	2,561,000				
④前期繰越金	1,124,857	1,124,857	0				
合計	7,004,857	9,053,857	2,049,000	合計	6,650,000	5,638,999	△ 1,011,001
						次期繰越	1,814,858

## 4. 収支報告（2）収入内訳

- 会費は見込み5,700千円に対して5,300千円、△400千円（新規入会なし）
- セミナー収入はCPDSフォーラム2回開催分（計34名）

（単位：円）

大科目	中科目	小科目	2019年度予算額	2019年度決算額	摘要
収入の部					
事業活動収入	①会費収入		5,700,000	5,300,000	
		正会員会費収入	5,500,000	5,300,000	
		入会金収入	200,000	0	
	②その他収入		180,000	68,000	
		出版事業収入	0	0	
		セミナー収入	180,000	68,000	
		受取利息収入	0	0	
投資活動収入	③固定資産売却収入		0	0	
			什器備品売却収入	0	0
財務活動収入	④財務活動収入		0	2,561,000	
			前受金収入	0	1,600,000
		前払金収支差額	0	961,000	
活動収入合計			5,880,000	7,929,000	
前期繰越収支差額			1,124,857	1,124,857	
収入合計			7,004,857	9,053,857	

## 4. 収支報告（3）支出内訳

- 事業費支出は予算5,820千円に対して決算4,907千円、△913千円
- 管理費支出は予算830千円に対して決算732千円、△98千円

（第2法）

（単位：円）

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	摘要
支出の部					
事業活動支出	①事業費支出		5,820,000	4,906,524	△ 913,476
		会議費	1,250,000	1,207,214	委員会会場費等
		研究活動費	900,000	512,706	委員会活動費等
		広報費	2,150,000	1,794,740	シンポジウム等
		通信費	80,000	65,405	事業費：管理費
		事務局経費	1,440,000	1,326,459	を8:2で按分
	②管理費支出		830,000	732,475	△ 97,525
		会議費	350,000	302,963	理事会、事務局会議等
		通信費	20,000	16,351	事業費：管理費
		事務局経費	360,000	331,615	を8:2で按分
		その他費用	100,000	81,546	
支出合計			6,650,000	5,638,999	△ 1,011,001



一般社団法人

**建設プロジェクト運営方式協議会**

Construction Project Delivery System Council

〒105-6023 東京都港区虎ノ門4-3-1

城山トラストタワー23F 社会システムデザイン株式会社内

Tel 03-6435-9958 Website <https://cpds-c.jp/>

---